



穏やかに老いるために

めぐみ在宅クリニック

小澤竹俊

長年、在宅医療に従事しながら、学んできたことは、人は、たとえ老いていったとしても、穏やかに過ごすことができるということです。老いるということは、徐々に食事が減り、眠る時間が増え、歩くことができなくなります。やがて誰かの手を借りないと生きていけない時、はやくお迎えが来ないかと苦しむ人もいます。

では、どうしたら穏やかに過ごせることができるのでしょうか。

自分の苦しみをわかってくれる誰かがいること。

解決できる苦しみは解決できる対策を講じること、

そして、解決が難しい苦しみであったとしても、自分にとって大切な支え

（家族、友人など）に気づいた人は、穏やかさを取り戻して行きます。

皆さんは、自分の支えに気づいていますか？

たとえどんな人生であったとしても、住み慣れた地域で過ごすことができますように、地域ケアプラザの皆さんと一緒に応援して参ります。



居宅介護支援より

はじめまして



R6.2.1 よりケアマネジャーとして就職いたしました長濱雄太です。他区での経験はありますが、瀬谷区では初めてとなります。地域包括の職員などケアプラザ内で連携を取りながら地域の皆様のお力になればと思っています。事務所にいますのでお気軽にお声掛けください。

居宅介護支援では、居宅介護サービス計画書（ケアプラン）の作成や介護サービスを提供するサービス事業所（ヘルパーなど）との連絡調整などを行っております。何かお困りのことがありましたらいつでもご相談ください。地域の皆様に寄り添い対応してまいります。

今後ともよろしくお願い致します。

ケアマネジャー 長濱雄太

デイサービスより



デイサービスの庭ボランティアの皆さまが手入れをしてくれています。いつもありがとうございます。

デイサービスの庭ではまず赤い梅が、その次に白い梅が咲き、梅が終わると河津桜、地面からはチューリップと春の花リレーが始まっています。

2月後半にはご利用様と一緒にあさり雛を製作しました。とてもかわいなおひな様を皆さまがんばって作っていました。



デイサービスでは随時見学を受け付けております。お気軽にご相談ください。

